



1 タブレット端末を使い、生徒一人ひとりが気になる景観を撮影 2 岩手県南広域クールステーションの職員から説明を受ける生徒たち 3 タブレットを使用し、気になった景観を自分なりにまとめた 4 事前に出題された、コース上に隠れている景観を探すミッションを解く様子 5 6 気になる景観をシートにまとめ、グループで共有した

face 特別編

金ヶ崎中学校 まちあるき学習

金ヶ崎中学校のまちあるき学習が7月4日、町内各地で行われました。生徒たちが自分たちの住む地域について主体的に学び、自分たちの将来や地域の未来を考えるきっかけとなることを目的に行われた同学習。

3年生130人が出身小学校を中心とした18班に分かれて地元地域を歩きまわりました。ことしのまちあるきは、生徒たちが歩いて発見した「気になる景観」をそれぞれの持つタブレット端末で撮影。その後のまとめでは、良い景観や危険な景観、映画のワンシーンになりそうな景観など、生徒が自由なテーマで写真をグループ分けし、その景観の「考えられる未来」や「そうなる（ならない）ためにはどうすればよいか」などを考察しました。

このうち、西部地区では2つの班が、千貫石のため池や神社、地域の公民館や施設などをまちあるき。事前に出題された写真の景観を探すミッションも楽しみながら、地元の自然や歴史に触れました。参加した艾來阿くんは「自分の地元の新しいことを発見できたし魅力もまとめることができ良かった。あとは友達に伝えられるように頑張りたい。金ヶ崎は良い自然がたくさんあるのに観光客が少ないと思う。金ヶ崎の良いところをいっぱい広めて、観光客をたくさん呼べるように頑張りたい」と力強く話してくれました。

広報日記



梅雨明けはもう少しかかりそうですが、皆さんは体調を崩していませんか。これから夏休みシーズン。地域などでの夏祭りや花火大会に向けて忙しい日々を送っている人もいるのではないのでしょうか。水分補給と休息はしっかりととってください。

まちあるきでは、生徒がタブレットを使いこなしていました。私も積極的に使っていけないと分らなくなると危機感を持ちました。中3は私の年の半分。15年って早いですね。(村口)

人口と世帯		6月30日現在	
		※()内は前月比	
人口	15,170人	(+ 8)	
男	7,814人	(+ 3)	
女	7,356人	(+ 5)	
世帯数	6,328世帯	(+ 5)	

町公式 LINE
情報発信中

